



平成22年11月8日

各 位

会 社 名 共同印刷株式会社
 代表者名 代表取締役社長 稲木 歳明
 (コード番号 7914 東証第1部)
 問合せ先 取締役経理部長 大久保 隆司
 (TEL 03-3817-2101)

第2四半期累計期間業績予想との差異及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成22年5月13日に公表しました平成23年3月期第2四半期累計期間(平成22年4月1日～平成22年9月30日)の業績予想数値と実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績との差異

(1) 第2四半期累計期間の連結業績予想数値と実績値との差異(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	49,400	500	950	450	4.99
今回実績値(B)	47,126	△ 1,104	△ 713	△ 615	△ 6.84
増減額(B-A)	△ 2,273	△ 1,604	△ 1,663	△ 1,065	—
増減率 (%)	△ 4.6	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	51,656	1,046	1,325	549	6.10

(2) 第2四半期累計期間の個別業績予想数値と実績値との差異(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想(A)	48,000	200	900	390	4.33
今回実績値(B)	45,883	△ 1,364	△ 616	△ 565	△ 6.28
増減額(B-A)	△ 2,116	△ 1,564	△ 1,516	△ 955	—
増減率 (%)	△ 4.4	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	50,261	705	1,326	497	5.51

(3) 差異の理由(連結及び個別)

当第2四半期累計期間は、出版商印部門、ビジネスメディア部門において、需要の減少による競争激化のため連結、個別とも売上高が想定以上に減少しました。外注加工費の削減などコストダウンに努めました。売上高減少による利益減少を補うことができず、営業利益、経常利益も当初予想を下回りました。

2. 平成23年3月期通期業績予想数値の修正

(1) 連結業績予想数値の修正 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	103,000	1,500	2,100	1,000	11.10
今回修正予想(B)	98,000	△ 200	200	△ 200	△ 2.22
増減額(B - A)	△ 5,000	△ 1,700	△ 1,900	△ 1,200	—
増減率 (%)	△ 4.9	—	△ 90.5	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	104,484	1,576	1,940	331	3.68

(2) 個別業績予想数値の修正 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	100,500	700	1,700	700	7.77
今回修正予想(B)	95,500	△ 800	200	△ 200	△ 2.22
増減額(B - A)	△ 5,000	△ 1,500	△ 1,500	△ 900	—
増減率 (%)	△ 5.0	—	△ 88.2	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	101,615	715	1,654	165	1.84

(3) 修正の理由(連結及び個別)

第3四半期以降につきましても、業績の回復を期し、売上挽回のための施策とあらゆるコスト削減施策を推進してまいります。第2四半期までの落ち込みを補うには至らないと予想し、連結、個別について通期の予想をそれぞれ上記の通り修正いたします。

(注)

上記の業績予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、今後の様々な要因により業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上